

GRAY MEANIE

Special Edition Semi-Modular Analog Synthesizer with 3 VCOs, Multi-Mode VCF and Spring Reverb in 8U Rack-Mount Format

JP 安全にお使いいただくために
**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

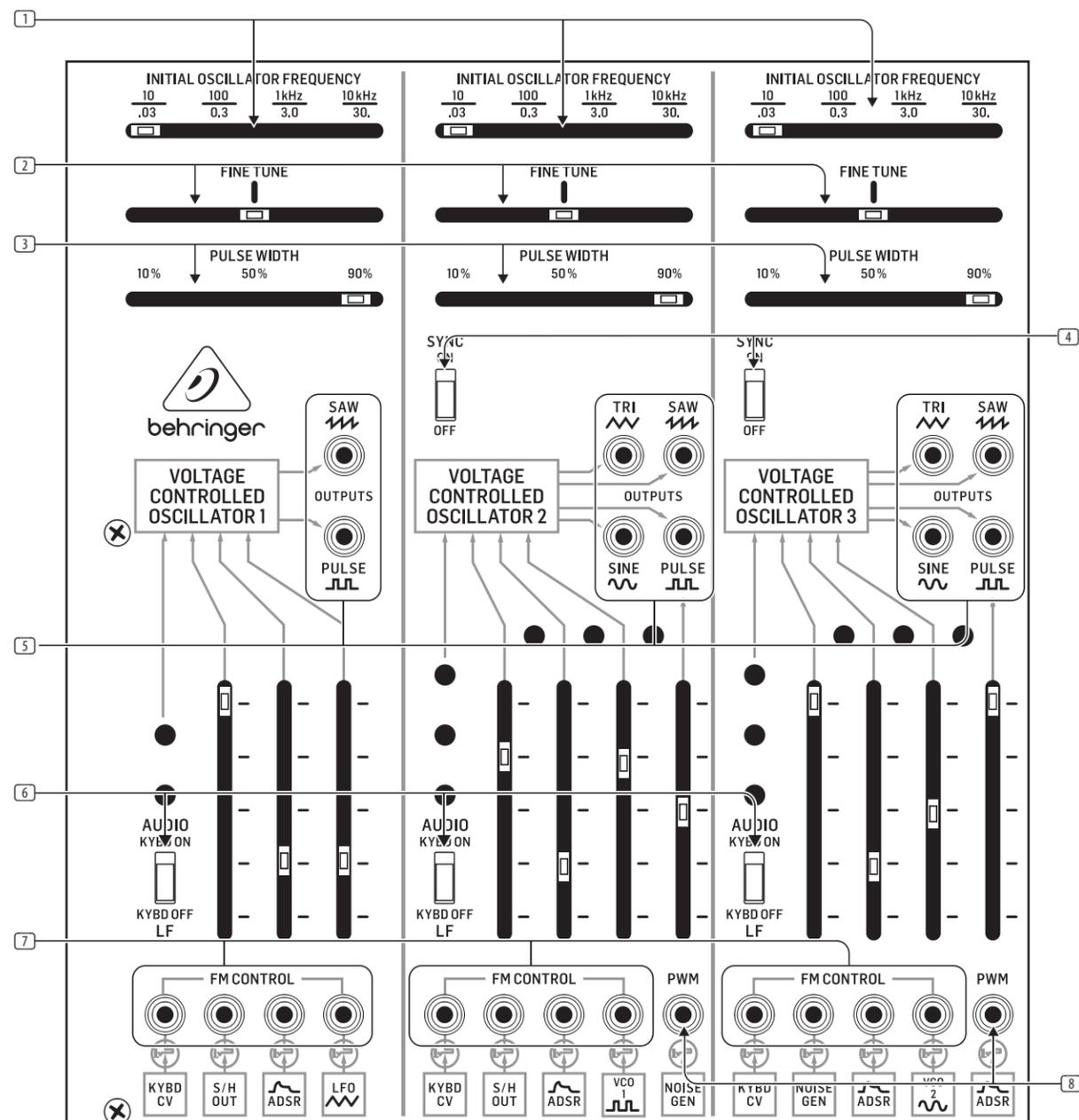
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas、Klark Teknik、Lab Gruppen、Lake、Tannoy、Turbosound、TC Electronic、TC Helicon、Behringer、Bugera、Auratone および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2020 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

GRAY MEANIE コントロール

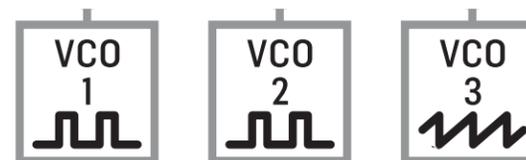
ステップ 2: コントロール



プリワイヤード接続

パネルには、製造工程であらかじめ配線された、モジュール間のさまざまな接続が印刷されています。

例を挙げると、VOLTAGE CONTROLLED FILTER/RESONATOR VCF部では、VCO 1、2 および 3から、VCFブロックへのプリワイヤード配線が、セクション下部の四角形のラベルで図示されています：



ラベル付けされているプリワイヤード入力、パネル上のラベルすぐ上に位置する、入力信号の強さを調節するスライダーに対応します。

四角形のラベルのすぐ上にある入力ジャックに 3.5mm コネクターで接続をおこなうと、図示されているように、プリワイヤード接続は切断されます：



ボルテージ コントロールド オシレーター(VCO)

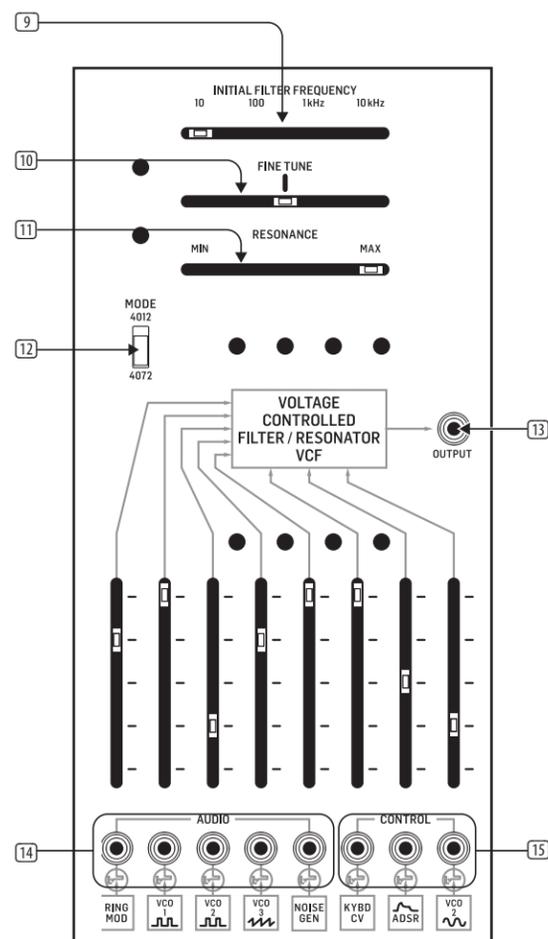
ボルテージ コントロールド オシレーター (VCO) は、反復する波形信号を電氣的に生成し、多様なその波形は、シェイピング、合成およびフィルタリングが可能です。

- INITIAL OSCILLATOR FREQUENCY (イニシャル オシレーター 周波数)** – オーディオの場合は、4つの範囲 (10 Hz, 100 Hz, 1 kHz or 10 kHz) から VCO の大まかな動作周波数を、または、VCO が低周波数オシレーター (LFO) として動作している際には、4つのサブオーディオ周波数範囲 (.03 Hz, .3 Hz, 3.0 Hz or 30 Hz) から選択します。オーディオおよび LFO モードの切り替えには、各 LFO の左下に位置する、AUDIO/LF スライダースイッチを使用します。
- FINE TUNE (微調整)** – INITIAL OSCILLATOR FREQUENCY スライダーで選択した周波数を微調整し、周波数を厳密に設定するスライダーです。
- PULSE WIDTH (パルス幅)** – 波形のデフォルト幅を設定するスライダーです。
- SYNC ON/OFF (シンク オン/オフ)** – このスライダースイッチを使用すると、VCO2 および/または VCO3 を VCO1 にロックし、シンクした各オシレーターを、1つの大きなオシレーターとして VCO1 の周波数で動作させて、複雑なサウンドを生成します。
- OUTPUTS (出力)** – VCOからのオーディオまたは LFO 信号を、3.5 mm コネクターを通じて送出するジャックです。各ジャックには波形の種類が図示されています (ノコギリ波、パルス波、サイン波、三角波など、使用している VCO に応じる)。PULSE (パルス) 出力は、下の LFO 部 (VCO1)、ノイズジェネレーター部 (VCO2)、または ADSR エンベロープジェネレーター (VCO3) の信号とミックスし、複合出力信号を作る際にも使用します。
- AUDIO/LF (KYBD ON/OFF) (オーディオ/LF - キーボード オン/オフ)** – INITIAL OSCILLATOR FREQUENCY、FINE TUNE および PULSE WIDTH で調節する対象を、オーディオまたは低周波 (LFO) のいずれかから選択します。VCO を低周波オシレーター (LFO) として使用する場合、キーボードコントロールは自動的に無効となります。AUDIO の位置では、キーボードコントロールが有効になります。
- FM CONTROL (FMコントロール)** – 外部コントロールボルテージ信号を、3.5mm コネクターを通じてルーティングする入力端子です。このコネクターに接続をおこなうと、ジャックすぐに図示されているプリワイヤード接続は切断されます。
- PWM** – 外部コントロールボルテージをルーティングし、PULSE WIDTH スライダーの代わりに、パルス幅の制御をする際に使用する入力端子です。

Voltage Controlled Filter (ボルテージ コントロールド フィルター - VCF)/Resonator (レゾネーター) 部

VOLTAGE CONTROLLED FILTER (VCF)/RESONATOR は、多彩なカットオフ周波数 (FC) およびレゾナンス (Q) を備えたローパスフィルターを使用します。VCF はパネル上のコントロール類またはボルテージコントロール信号で制御します。

GRAY MEANIE コントロール



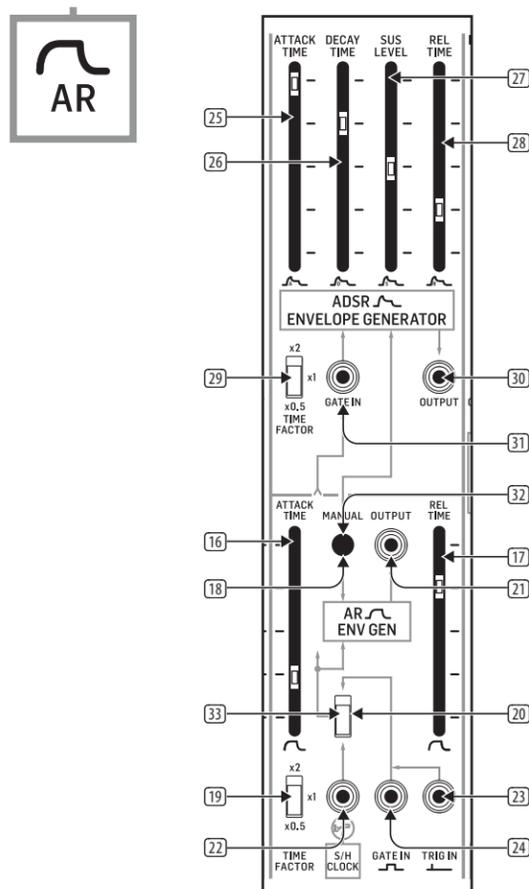
- 9 **INITIAL FILTER FREQUENCY (イニシャル フィルター周波数)** - ローパスフィルターをまず大まかな 4 種類の周波数ポイント、10 Hz、100 Hz、1 kHz および 10 kHz に設定し、さらに FINE TUNE スライダーで微調整します。
- 10 **FINE TUNE (微調整)** - INITIAL FILTER FREQUENCY スライダーで設定したフィルターのカットオフポイントを、より詳細に、上下に微調整するスライダーです。
- 11 **RESONANCE (レゾナンス)** - フィルターの Q 設定を調節するスライダーです。MAX (最大) 設定では、フィルターカットオフ以下の周波数曲線は鋭利になり、フィルターを通過した鋭利なパルスに呼応してフィルターが鳴ります。
- 12 **MODE (モード - 4012/4072)** - 2 種類の優れたフィルター回路を切り替えるスライド式スイッチです。フィルターは、4012 フィルター (最大カットオフ周波数 16 Hz のオリジナルフィルター設計) および 4072 フィルター (最低カットオフ周波数 11 Hz) です。
- 13 **OUTPUTS (出力)** - 3.5 mm コネクタのケーブルを通じてここから VCF 出力をルートアウトし、シンセサイザーの別のエリアで使用できます。
- 14 **AUDIO (オーディオ)** - 3.5 mm コネクタのケーブルを通じ、オーディオ信号をルートインする入力端子です。各入力端子は、ジャックにコネクタを挿入するとプリワイヤード接続が切断されます。

- 15 **CONTROL (制御)** - これらの入力を 3.5mm コネクタ付きケーブルを介した外部制御電圧信号に使用します。これらの各入力は、コネクタがジャックに挿入されると、配線済みの接続を切断します。

AR/ADSR Envelope Generator (AR /ADSRエンベロープ) 部

主に Voltage Controlled Filter (VCF) および Voltage Controlled Amplifier (VCA) で使用するための、コントロール可能でトランジェント (過渡的) な波形を生成する、2 つのエンベロープジェネレーターです。

AR (アタック-リリース) トランジェント ジェネレーターは、ゲートまたはトリガーボルテージによってジェネレーターが有効になるときに、調節可能なトランジェントエンベロープを創出します。ボルテージトランジェントは ATTACK TIME (アタックタイム) および RELEASE TIME (リリースタイム) スライダーでシェイピングし、AR トランジェントエンベロープは、このラベルがついた全プリワイヤード接続で利用可能です:



- 16 **ATTACK TIME (アタックタイム)** - キーを押し下げた時またはゲート/トリガー コントロールボルテージが回路に入力された時に、イニシャル固定ピークまでの範囲でノートアタックのシェイプを制御するスライダーです。
- 17 **RELEASE TIME (リリースタイム)** - このスライダーは、キーリリースまたはゲート/トリガーボルテージのリリース後の、エンベロープシェイプ制御に使用します。

- 18 **MANUAL (手動)** - このボタンを押すと、AR および ADSR 回路の両方をトリガーするゲート信号を、手動で生成できます。
- 19 **TIME FACTOR (タイムファクター - x2/x1/x0.5)** - 3 種類のベーシックな持続時間のいずれかを選択し、エンベロープの全体的な長さを決定します。
- 20 **ルーティングスイッチ - S/H CLOCK (S/H クロック) プリワイヤード接続と、GATE IN (ゲートイン) 入力または TRIG IN (トリガーイン) 入力の、いずれかを選択するスライド式スイッチです。選択した信号は ADSR ジェネレーターへもルーティングされます。**
- 21 **OUTPUT (出力)** - プリワイヤード AR 接続のない場所に、追加で AR ボルテージエンベロープを送信する際に使用するジャックです。
- 22 **S&H CLOCK (S&H クロック)** - サンプルアンドホールド回路出力の代わりに、3.5mm コネクタを通じ外部信号で代替するための入力です。
- 23 **TRIG IN (トリガーイン)** - 3.5mm コネクタのケーブルを通じて、トリガーボルテージをルートインするための入力ジャックです。
- 24 **GATE IN (ゲートイン)** - 3.5mm コネクタのケーブルを通じて、AR および ADSR 回路にゲートボルテージをルートインするための入力ジャックです。

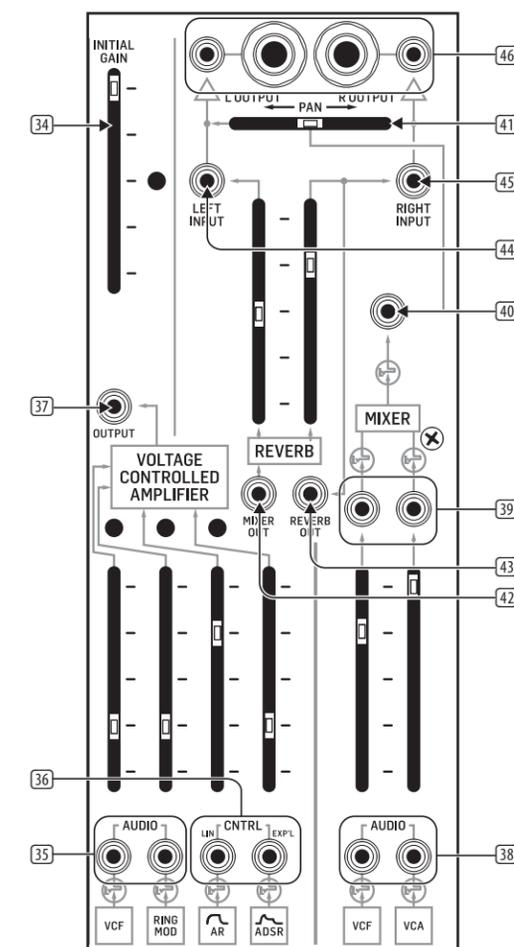
ADSR (アタック - ディケイ - サステイン - リリース) トランジェントジェネレーターは、AR ジェネレーターと同様に作用しますが、その回路は、ゲートまたはトリガーボルテージでジェネレーターがトリガーされるたび、より詳細なボルテージトランジェントを生成します。ボルテージトランジェントは ATTACK TIME (アタックタイム)、DECAY TIME (ディケイタイム)、SUS LEVEL (サステインレベル) および REL TIME (リリースタイム) スライダーでシェイピングし、また ADSR ボルテージトランジェントは、このラベルのある全プリワイヤード接続で使用可能です:

- 25 **ATTACK TIME (アタックタイム)** - キーを押し下げた時またはゲート/トリガー コントロールボルテージが回路に入力された時に、イニシャル固定ピークまでの範囲でノートアタックのシェイプを制御するスライダーです。
- 26 **DECAY TIME (ディケイタイム)** - イニシャル固定ピークから、エンベロープがドロップする速さを制御するスライダーです。
- 27 **SUS LEVEL** - 固定ピークに続くイニシャルディケイの後、エンベロープがホールドするレベルを制御するスライダーです。
- 28 **REL TIME (リリースタイム)** - キーのリリースまたはゲート/トリガー コントロールボルテージのリリースに続く、エンベロープのシェイプを制御するスライダーです。
- 29 **TIME FACTOR (タイムファクター - x2/x1/x0.5)** - 3 種類のベーシックな持続時間のいずれかを選択し、エンベロープ全体の長さを決定します。
- 30 **OUTPUT (出力)** - ADSR のプリワイヤード接続がない場所に、追加で ADSR ボルテージエンベロープを送信する際に使用するジャックです。

- 31 **GATE IN (ゲートイン)** - 3.5 mm コネクタのケーブルを通じて、ゲート信号をルートインするためのジャックです。
- 32 **MANUAL (手動)** - このボタンを押すと、AR および ADSR 回路の両方をトリガーするゲート信号を手動で生成できます。
- 33 **ルーティングスイッチ - S/H CLOCK (S/H クロック) プリワイヤード接続と、GATE IN (ゲートイン) 入力または TRIG IN (トリガーイン) 入力の、いずれかを選択するスライド式スイッチです。選択した信号は ADSR ジェネレーターへもルーティングされます。**

Voltage Controlled Amplifier (ボルテージ コントロールド アンプリファア) 部

Voltage Controlled Amplifier (VCA) では、Voltage Controlled Filter (VCF) と平行で、ミキサー部でブレンドされる前に、さらなるトーンシェイピングができます。最大ゲインでは、VCA はユニティゲインへ信号を通します。最小ゲインでは、VCA 回路は信号を通しません。



- 34 **INITIAL GAIN (イニシャルゲイン)** - VCA の全体的なゲインを設定するスライダーです。
- 35 **AUDIO (オーディオ)** - この入力から VCA へオーディオ信号をルートし、入力のすぐ上に位置するスライダーを使って信号ゲインを調節します。3.5 mm コネクタをこのジャックに接続すると、プリワイヤードの VCF および RING MOD 接続が無効になります。

GRAY MEANIE コントロール

- 36) **CNTRL (LIN/EXPL)**- コントロール (リニア/指数関数) - コントロールボルテージ信号を 3.5 mm コネクターのケーブルを通じて受け入れる入力端子です。左側の入力は線形 (リニア) レスポンスで、右側の入力は指数関数レスポンスとなります。これらのジャックに 3.5 mm コネクターのケーブルを接続すると、AR および ADSR プリワイヤード接続が無効になります。
- 37) **OUTPUT (出力)** - プリワイヤードの VCA 信号が無い場所に、最終的な VCA 信号をルートアウトする場合に使用する出力端子です。

Mixer/Reverb (ミキサー/リバーブ) 部

Mixer 部では、2 つの入力を受け入れ、2 本のスライダでバランスを決めた信号を、1 つの信号に統合します。統合後、統合した信号の定位を決めてから、ステレオ出力に送信します。Mixer 部には VCF 部および VCA 部からの両入力が入力ワイヤード接続されています。

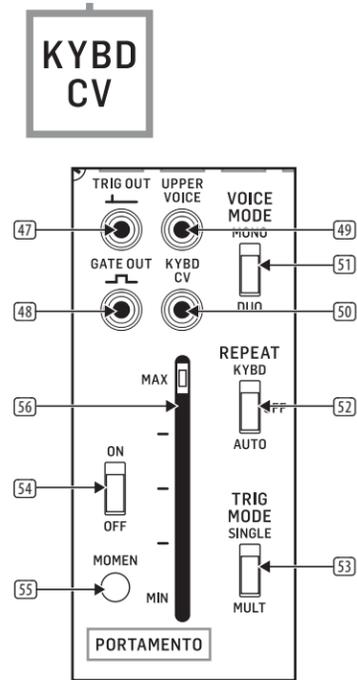
注意: 2600 ではデジタルリバーブを使用しており、BLUE MARVIN および GRAY MEANIE では、本物のオンボード スプリングリバーブを搭載しています

- 38) **AUDIO (オーディオ)** - この 2 つの入力端子から、3.5 mm コネクターのケーブルを通じて、オーディオ信号を Mixer ヘルムートします。3.5 mm コネクターをここに接続すると、プリワイヤードの VCF および VCA 接続が無効になります。
- 39) **ポスト アッテネーター出力** - アッテネータースライダ直後の信号を送出する 2 つの出力で、適宜スライダを使用して、他の場所へ送るオーディオまたはコントロールボルテージ信号を減衰します。
- 40) **ポストミキサー出力** - ここに 3.5 mm コネクターを挿入すると、Mixer から PAN スライダへの信号接続を切断します。外部信号をルートインして PAN スライダを使用する際、この入力を使用します。Mixer 出力は、プリワイヤード接続を通じてリバーブ回路へ流れます。
- 41) **PAN (定位)** - このスライダで、統合ミキサー信号の、最終出力の左右ステレオ音場における定位を設定します。
- 42) **MIXER OUT (ミキサー出力)** - リバーブ回路にフィードするプリワイヤードのミキサー接続が分岐され、追加の Mixer 出力となります。
- 43) **REVERB OUT (リバーブ出力)** - この端子に接続すると、リバーブ信号の右側が分岐され、他の場所で使用できます。
- 44) **LEFT INPUT (左側入力)** - リバーブ回路の左側出力に、信号を付加する際に使用する入力端子です。付加した信号はリバーブの左側出力に統合され、ステレオ音場の左端に定位されます。
- 45) **RIGHT INPUT (右側入力)** - リバーブ回路の右側出力に信号を付加する際に使用する入力端子です。付加した信号はリバーブの右側出力に統合され、ステレオ音場の右端に定位されます。
- 46) **L OUTPUT/R OUTPUT (左出力/右出力)** - 最終的なステレオ左右出力は、マッチングパラレルペアの 3.5 mm 接続となっています。1/4 インチ出力は、外部アンプリファイア、スピーカーまたは別の処理機材に最終ミックスを送出する際に使用します。パラレルの 3.5 mm ジャックは、左右の出力を別のシンセサイザー回路に送り、さらに処理をおこなう際に使用します。

Keyboard/Portamento (キーボード/ポルタメント) 部

Keyboard 部では、内蔵の低周波オシレーター (LFO) ユニットの、外部キーボードとの作用のしかたを決定します。

このラベルが付いている場所では、キーボードコントロールボルテージが入力ワイヤード接続として使用できます。



- 47) **TRIG OUT (トリガーアウト)** - 3.5 mm コネクターのケーブルを通じて、任意の場所にトリガーコントロールボルテージを送出する出力端子です。
- 48) **GATE OUT (ゲートアウト)** - 3.5 mm コネクターのケーブルを通じて、任意の場所にゲートコントロールボルテージを送出します。
- 49) **UPPER VOICE (アッパーボイス)** - DUO (デュオ) ボイスモード時、キーボードでプレイされた中の最高音に基づき、コントロールボルテージを送出する出力端子です。
- 50) **KYBD CV (キーボード コントロールボルテージ)** - 任意の場所に完全なキーボードコントロールボルテージ信号を送出し使用するための出力端子です。
- 51) **VOICE MODE (MONO/DUO)**- ボイスモード (モノラル/デュオ) - キーボードで1度に 1つのボイスをプレイするか (モノ)、2ボイスを同時にプレイするか (デュオ) を決定する、スライド式スイッチです。
- 52) **REPEAT (KYBD/OFF/AUTO)** - リピート (キーボード/オフ/オート) - キーボードの、トリガー信号の送出方式を制御するスライド式スイッチです。スイッチの位置を「KYBD」にすると、キーを押しながらの間ずっと、トリガーパルスを反復して送ります。「AUTO」設定では、シンセサイザーの LFO 設定に基づいて絶え間なくトリガーパルスを送ります。スイッチの位置を真ん中の「OFF」にすると、キーボードは、一度のキープレスに対してトリガーパルスを 1 回のみ生成します (即ち、キーボードは「ノーマルな」キーボード機能に復帰するという事です)。

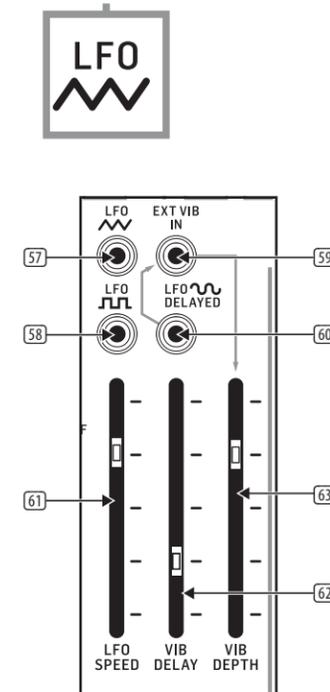
- 53) **TRIG MODE (SINGLE/MULT トリガーモード - シングル/マルチ)** - スwitchの位置が「SINGLE」の場合、キーボードは、キー1つのみをプレイし、別のキーはプレイしていない場合だけ、トリガー信号を生成します。「MULT」モードの場合、キーボードはいずれのキーを押しても毎回、その前にプレイしたキーを押したままの状態でも、トリガーパルスを生成します。

ポルタメント機能を使用すると、1 番目のピッチから 2 番目のピッチへ、設定したレートで滑らかに移行します。

- 54) **ON/OFF (オン/オフ)** - ポルタメント機能をオン/オフします。
- 55) **MOMEN (モーメン)** - このボタンを押すと、押し下げている間のみ、一時的にポルタメント機能を有効にします。
- 56) **MAX/MIN (最大/最小)** - ポルタメント効果の強さを制御します。MAX に設定すると、最も漸進的でスムーズな効果となります。

低周波 (ローフリークエンシー) オシレーター (LFO) 部

ユニットには、主としてキーボードと使用するための専用の低周波オシレーター (LFO) が搭載されています。LFO には VC01 へのプリワイヤード接続があり、下のラベルが付いています。



- 57) **LFO (SAW)** - ノコギリ波 LFO 信号を、任意の場所へ 3.5 mm コネクターでルーティングして使用するための出力です。
- 58) **LFO (SQUARE)** - スクエア波 LFO 信号を、任意の場所へルーティングして使用するための出力です。
- 59) **EXT VIB IN (外部 ビブラート入力)** - 外部 LFO 信号をルーティングし、LFO サイン波の遅延 (ディレイド) 信号とブレンドするための入力端子です。

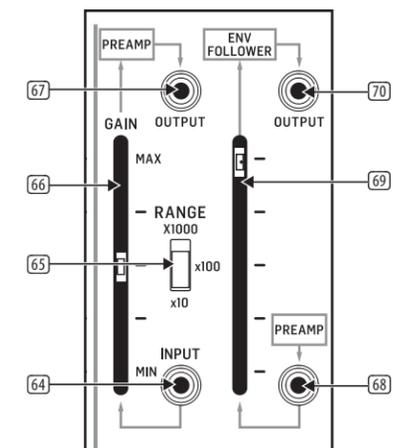
- 60) **LFO (SINE) DELAYED** - LFO (サイン波) 遅延 - LFO のプリワイヤード サイン波のコピーを送出し、任意の場所で使用するための出力です。出力信号は VIB DELAY スライダーで設定したレートに基づいて遅延 (ディレイ) します。
- 61) **LFO SPEED (LFO スピード)** - LFO 発振のベースとなるスピードを制御します。
- 62) **VIB DELAY (ビブラートディレイ)** - LFO サイン波に適用する遅延の程度を制御するスライダーです。
- 63) **VIB DEPTH (ビブラートデプス)** - 遅延サイン波 LFO 信号によって創出されるビブラート効果の強さを制御するスライダーです。

エンベロープフォロワー部

エンベロープフォロワーは、入力信号の平均振幅に基づいて、出力ボルテージを生成します。生成されたコントロールボルテージの特性を調節することで、出力を VCF、VCA または VCO にルーティングした際にさまざまな効果を創出できます。

入力信号はプリアンプを通じて調節し、プリアンプからは、プリワイヤード接続でエンベロープフォロワーにフィードします。

エンベロープフォロワーの出力には、シンセサイザーの他の部分に通じるプリワイヤード接続はありません。



- 64) **INPUT (プリアンプ入力)** - 3.5 mm コネクターのケーブルを通じて、外部信号をプリアンプにルーティングする入力端子です。
- 65) **RANGE (レンジ - X1000/X100/X10)** - 入力信号に適用する、基本的な増幅量をこのスライド式スイッチで決定し、その後 GAIN スライダーで調節します。
- 66) **GAIN (ゲイン)** - 入力信号を増幅する強度を決定するスライダーです。
- 67) **OUTPUT (プリアンプ出力)** - プリアンプ信号のコピーを、ここからシンセの任意の場所へ送出して使用するための出力端子です。

GRAY MEANIE コントロール

JP

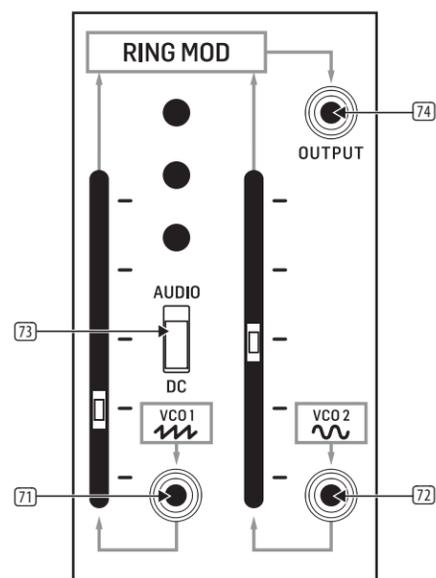
- 68 **PREAMP (プリアンプ入力)** - プリアンプをバイパスし、外部信号を直接エンベロープフォロワーにルーティングするための入力端子です。また入力信号は、プリワイヤード接続を通じてエンベロープフォロワーに入力される信号とブレンドされます。
- 69 **SENSITIVITY (感度)** - エンベロープフォロワー回路の感度を制御するスライダーです。
- 70 **OUTPUT (ENVELOPE FOLLOWER)** - エンベロープフォロワー出力 - 最終的なエンベロープフォロワー信号を 3.5 mm コネクターを通じて送出し、シンセサイザーの任意の場所で使用するための出力端子です。
- 71 **VC01** - 外部信号をこの入力ジャックルーティングすると、プリワイヤードの VC01 ノコギリ波信号とブレンドされます。統合信号の全体的なゲインは、隣接するスライダーで調節します

RING MOD (リングモジュレーター) 部

リングモジュレーターは、2つの入力信号を統合し、多彩でエキゾチックな音色を創出する、ボルテージ乗算器です。デフォルトでは、VC01 (ノコギリ波) と VC02 (サイン波) の 2 種類のプリワイヤード信号が、この回路に入力されます。

リングモジュレーター出力は、このラベルのある場所で、プリワイヤード接続として使用できます：

RING MOD



- 72 **VC02** - 外部信号をこの入力ジャックルーティングすると、プリワイヤードの VC02 サイン波信号とブレンドされます。統合信号の全体的なゲインは、隣接するスライダーで調節します。

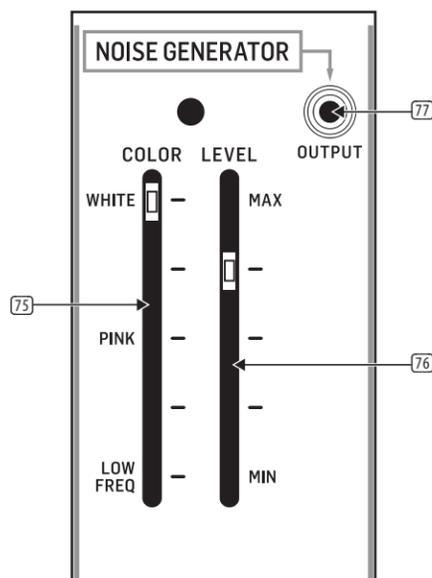
- 73 **AUDIO/DC (オーディオ/DC)** - VC01 の信号経路をオーディオ (AUDIO) または コントロールボルテージ (DC) 信号に最適化するスイッチです。
- 74 **OUTPUT (リングモジュレーター出力)** - このジャックから、最終的な、統合されたリングモジュレーターを送出し、プリワイヤード接続の無い別の場所で使用します。

Noise Generator (ノイズジェネレーター) 部

ノイズジェネレーターでノイズ信号を生成し、ホワイト、ピンク、低周波の、タイプの異なるノイズ特性の間で調節して、これをシンセの別の場所で処理し、音をデザインします。

ノイズジェネレーター出力は、このラベルのある場所で、プリワイヤード接続として使用できます：

NOISE GEN

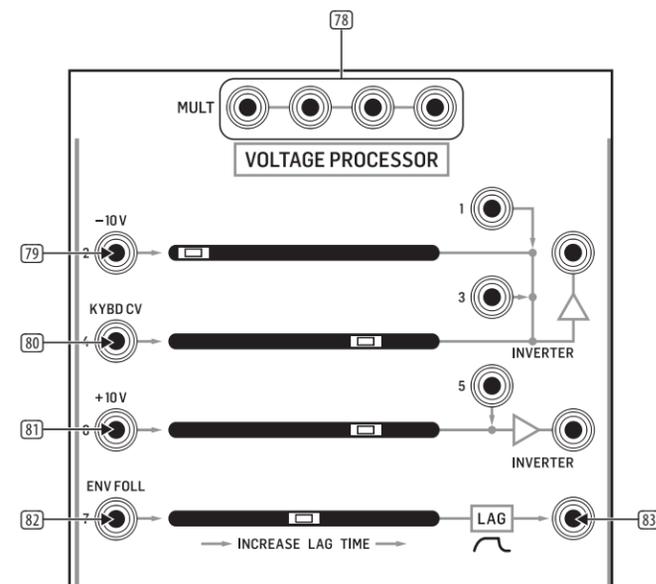


- 75 **COLOR (カラー)** - このスライダーを、ホワイトノイズ (WHITE)、ピンクノイズ (PINK) および低周波ノイズ (LOW FREQ) の間で動かします。
- 76 **LEVEL (レベル)** - 出力する前に、ノイズ信号を全体的に減衰するスライダーです。
- 77 **OUTPUT (ノイズジェネレーター出力)** - 最終的なノイズ信号を送出し、プリワイヤード接続の無い、シンセの他の場所で使用するための出力端子です。

Voltage Processor (ボルテージプロセッサー) 部

ボルテージプロセッサーでは、3種類のプロセッサーを、オーディオ信号とコントロールボルテージ信号の両方に適用できます。プロセッサーのうち 2 つは、信号をミキシングおよび反転し、3 つ目は信号に多様なラグ (遅延) を適用します。

ボルテージプロセッサーの出力は、シンセのいずれの場所でもプリワイヤード信号としての利用はできず、ケーブルによる接続が必要となります。



- 78 **MULT (マルチ)** - 信号を複製または統合するパッチベイとして使用する、リンクしたパラレルの接続端子です。MULT 接続端子は、入力/出力いずれとしても機能します。

インバーター 1

Inverter 1 では 4 種類の入力を受け入れ可能で、その後統合して反転します。たとえば、入力 1へ +10V 入力すると、Inverter 1 の値は -10V となり、オーディオ信号は位相が 180° 反転されて出力されます。

- 79 **-10V** - この入力では、入力信号を 10V 減衰します。

- 80 **KYBD CV (キーボード コントロールボルテージ)** - この入力は、キーボードからのコントロールボルテージに最適化されています。

インバーター 2

Inverter 2 は 2 種類の信号を受け入れ、その後統合して反転し、出力します。

- 81 **+10V** - この入力端子では、入力信号は +10V ブーストされます。

ラグプロセッサー

ラグプロセッサーは、入力ボルテージの急な変化に反応し、スライダーで設定した値に応じて、変化をスローダウンします。オーディオ信号の場合、ラグプロセッサーの設定を上げると、ローパスフィルターと同じ要領で、高周波をカットオフします。

- 82 **ENV FOLL (エンベロープフォロワー)** - この入力端子はコントロールボルテージとオーディオ信号の両方を受け入れますが、エンベロープフォロワー出力信号に最適化されています。

- 83 **LAG (ラグ)** - ラグプロセッサーの最終的な信号を送出するジャックです。

Sample & Hold (サンプルアンドホールド) / Electronic Switch (エレクトロニクススイッチ) 部

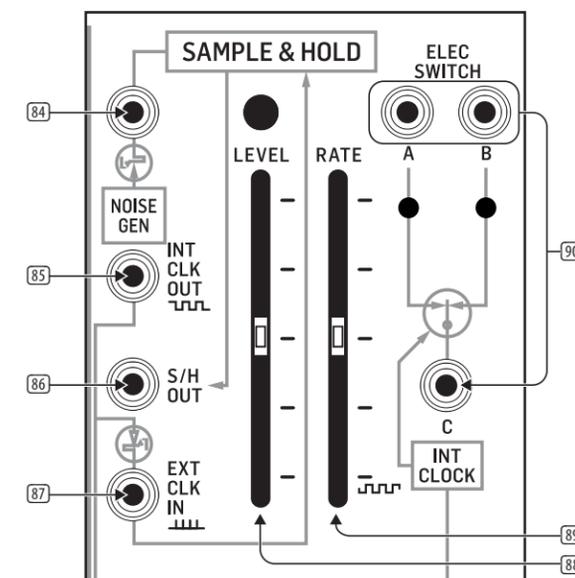
サンプルアンドホールド

サンプルアンドホールド回路では、入力信号を取得し、設定された間隔でその信号をサンプリングして、入力信号をステップ状の出力にコンバートします。たとえば、滑らかなサイン波を入力すると、元のスムーズな波形に近似した、四角く区切られた波形として出力されます。このステップ状の波形をシンセサイザーの別の場所へ送信し、エキゾチックなサウンドやテクスチャーを創出できます。

サンプルアンドホールド回路は内部クロックジェネレーターを持ち、またノイズジェネレーター回路とプリワイヤード接続されています。

サンプルアンドホールド回路の出力は、このラベルの付いている場所で、プリワイヤード接続として利用できます：

S/H OUT

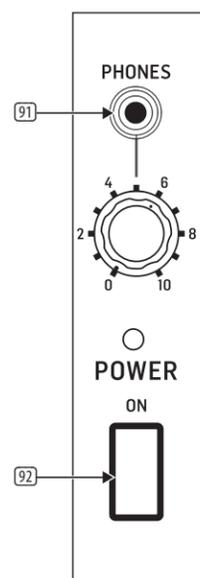


- 84 **NOISE GEN (ノイズジェネレーター)** - 3.5 mm コネクターをこの入力ジャックに挿入すると、ノイズジェネレーター入力信号を遮断します。ノイズジェネレーター信号の代わりに、別の信号を使用する際に、このジャックを使用します。

GRAY MEANIE コントロール

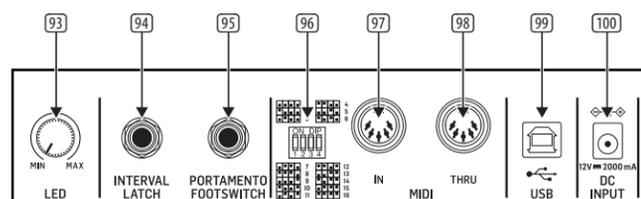
- 85 **INT CLOCK OUT (内部クロック出力)** – 内部で生成されるクロック信号を、シンセサイザーの別の部分にエクスポートします。
- 86 **S/H OUT (サンプルアンドホールド出力)** – サンプルアンドホールド回路の最終的な信号を送出し、プリワイヤード接続の無い、シンセサイザーの別の場所で使用します。
- 87 **EXT CLK IN (外部クロック入力)** – 外部クロック信号をインポートして、サンプルアンドホールド回路を動作させる際にこのジャックを使用します。このジャックに 3.5mm コネクタを挿入すると、内部クロックジェネレーターが無効になります。シンセサイザーの別のエリアで生成したスクエア波またはパルス波、キーボードからのゲートまたはトリガー信号を、このジャックにルーティングして、クロック信号として使用できます。
- 88 **LEVEL (レベル)** – 入力信号を、サンプルアンドホールド回路に送る前に減衰するスライダーです。
- 89 **RATE (レート)** – 内部クロックジェネレーターのスピードを制御し、それによって、サンプルアンドホールド回路が入力信号測定を実施する頻度を制御するスライダーです。内部クロック信号が、EXT CLK IN (外部クロック入力) によって遮断されると、RATE スライダーは機能が無効になります。
- 90 **ELEC SWITCH A/B/C (エレクトリックスイッチ A/B/C)** – 3.5mm コネクタを通じて信号をルートインおよびルートアウトします。

ヘッドフォン/電源

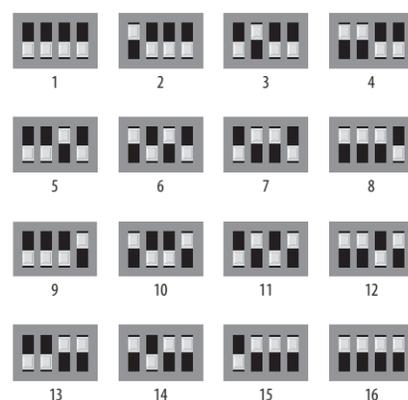


- 91 **PHONES (ヘッドフォン)** – 1/8 インチプラグのヘッドフォンをここへ接続し、出力レベルは、ジャック真下に位置するノブで調節します。ヘッドフォンジャックは、ミキサー出力に接続されます。
- 92 **POWER (電源)** – このスイッチを押して、シンセサイザーの電源をオン/オフします。必要な接続をすべて完了してから、ユニットの電源を入れてください。

背面パネル



- 93 **LED** – フロントパネルのLEDライトの輝度を調節する、回転式ノブです。
- 94 **INTERVAL LATCH (インターバルラッチ)** – 外部フットスイッチをこの 1/4 インチジャックに接続し、インターバル機能を一時的にオンにするのに使用します。VOICE MODE スwitchの位置が「DUO」になっている時、2つのノートをプレイしながらフットスイッチを押すと、他のシングルノートをプレイしても、その2ノート間のインターバルが保持されます。
- 95 **PORTAMENTO FOOTSWITCH (ポルタメント フットスイッチ)** – この 1/4 インチジャックに外部フットスイッチを接続すると、ポルタメント機能をオン/オフできます。
- 96 **MIDI CHANNEL SWITCHES (MIDI チャンネル切り替え)** – MIDI チャンネル番号 1~ 16 までを設定する、4つのスイッチです (本マニュアルに記載されている表または、背面パネルに印刷されているスイッチマトリックスをご参照ください)。



- 97 **MIDI IN (MIDI 入力)** – 外部ソースからの MIDI データを、5ピン式 DIN コネクタを通じて受信します。外部ソースは一般的に、MIDI キーボード、外部ハードウェアシーケンサ、MIDI インターフェイスを装備したコンピューターなどを指します。
- 98 **MIDI THRU (MIDI スルー)** – MIDI 入力ジャックで受信した MIDI データを、5ピン式 DIN ジャックを通じてパススルーするポートです。この場合 MIDI データは一般的に、他の MIDI チャンネルを割り当てた、別のシンセサイザーまたはドラムマシーンに送信します。

- 99 **USB ポート** – USB タイプ B接続で、コンピューターと接続するジャックです。コンピューターでは、本シンセサイザーは MIDI 入出力に対応したクラスコンプライアント USB MIDI機器として表示されます。
- 100 **DC INPUT (DC 入力)** – 付属の 12V DC 電源アダプターをここに接続します。電源アダプターは、100V ~ 240V、周波数 50 Hz/60 Hz に対応した AC コンセントに接続します。必ず、付属のアダプターのみをご使用ください。

技術仕様

JP

Inputs

VCO 1 / 2 / 3	
Frequency modulation (FM) control	11 x 3.5 mm TS jacks, CV range: -10 V to +10 V
Pulse width modulation (PWM)	2 x 3.5 mm TS jack, CV range: -5 V to +5 V, 1 V/10%
VCF	
Audio	5 x 3.5 mm TS jacks, 50 kΩ unbalanced
Control	3 x 3.5 mm TS jacks, CV range: -10 V to +10 V
ADSR / AR envelope generator	
S&H clock	1 x 3.5 mm TS jack, threshold: > 6 V
Gate in	1 x 3.5 mm TS jack, threshold: +4 V
Trig in	1 x 3.5 mm TS jack, threshold: +5 V
VCA	
Audio	2 x 3.5 mm TS jacks, 50 kΩ unbalanced
Control (linear)	1 x 3.5 mm TS jack, CV range: -10 V to +10 V
Control (exponential)	1 x 3.5 mm TS jack, CV range: -10 V to +10 V
Mixer / reverb	
Audio	2 x 3.5 mm TS jacks, 50 kΩ unbalanced
Left / right inputs	2 x 3.5 mm TS jacks, 50 kΩ unbalanced
LFO	
Ext vib in	1 x 3.5 mm TS jack, 50 kΩ unbalanced
Envelope follower	
Input	1 x 3.5 mm TS jack, 100 kΩ unbalanced
Preamp input	1 x 3.5 mm TS jack, 100 kΩ unbalanced
Ring modulator	
VCO 1 input	1 x 3.5 mm TS jack, 100 kΩ unbalanced
VCO 2 input	1 x 3.5 mm TS jack, 100 kΩ unbalanced
Voltage processor	
-10 V input	1 x 3.5 mm TS jack, max. input level: +10 V
Inputs 1 / 3 / 5	3 x 3.5 mm TS jacks, max. input level: +10 V
Keyboard CV input	1 x 3.5 mm TS jack, max. input level: +10 V
+10 V input	1 x 3.5 mm TS jack, max. input level: +10 V
Env follower input	1 x 3.5 mm TS jack, max. input level: +10 V
Sample & hold	
Noise gen input	1 x 3.5 mm TS jack, 50 kΩ unbalanced
Ext clock in	1 x 3.5 mm TS jack, threshold: > 3 V
Back panel	
Interval latch	1 x ¼" TRS
Portamento footswitch	1 x ¼" TRS

Outputs

VCO 1 / 2 / 3	
Outputs (saw)	3 x 3.5 mm TS jacks, 1 kΩ unbalanced
Outputs (pulse)	3 x 3.5 mm TS jacks, 800 Ω unbalanced
Outputs (tri)	2 x 3.5 mm TS jacks, 1 kΩ unbalanced (VCO 2 / 3 only)
Outputs (sine)	2 x 3.5 mm TS jacks, 1 kΩ unbalanced (VCO 2 / 3 only)
VCF	
Outputs	1 x 3.5 mm TS jack, 1 kΩ unbalanced
ADSR / AR Envelope Generator	
Output	2 x 3.5 mm TS jacks, CV range: 0 V to +10 V
VCA	
Output	1 x 3.5 mm TS jack, 1 kΩ unbalanced
Mixer / reverb	
Post-attenuator outputs	2 x 3.5 mm TS jacks, 1 kΩ unbalanced
Post-mixer output	1 x 3.5 mm TS jack, 1 kΩ unbalanced
L / R outputs	2 x ¼" TS, 500 Ω unbalanced 2 x 3.5 mm TS jacks, 500 Ω unbalanced
LFO	
LFO (triangle)	1 x 3.5 mm TS jack, 1 kΩ unbalanced
LFO (square)	1 x 3.5 mm TS jack, 1.8 kΩ unbalanced
LFO delayed (sine)	1 x 3.5 mm TS jack, 1 kΩ unbalanced
Envelope follower	
Output (preamp x1000)	1 x 3.5 mm TS jack, max. output gain: +60 dBu
Output (preamp x100)	1 x 3.5 mm TS jack, max. output gain: +40 dBu
Output (preamp x10)	1 x 3.5 mm TS jack, max. output gain: +20 dBu
Output (env follower)	1 x 3.5 mm TS jack, max. output level: +14 V
Ring modulator	
Output	1 x 3.5 mm TS jack, output level: -10 V to +10 V
Noise generator	
Output	1 x 3.5 mm TS jack, output level: -10 V to +10 V
Voltage processor	
Inverter 1 output	1 x 3.5 mm TS jack, output level: -10 V to +10 V
Inverter 2 output	1 x 3.5 mm TS jack, output level: -10 V to +10 V
Lag output	1 x 3.5 mm TS jack, output level: -10 V to +10 V
Sample & hold	
Internal clock out	1 x 3.5 mm TS jack, max. output level: +10 V
S/H out	1 x 3.5 mm TS jack, max. output level: +14 V
Portamento / keyboard	
Trig out	1 x 3.5 mm TS jack, output level: +14 V
Upper voice	1 x 3.5 mm TS jack, max. output level: +10 V
Gate out	1 x 3.5 mm TS jack, output level: +10 V
Keyboard CV output	1 x 3.5 mm TS jack, max. output level: +7 V
Phones	
Type	1 x ⅛" TRS jack, stereo
Max. output level	5 dBu
Output impedance	8 Ω
Dual Inputs / Outputs	
Voltage processor	
Mult inputs / outputs	4 x 3.5 mm TS jacks, all direct connection.
Sample & hold	
Elec switch A / B / C	3 x 3.5 mm TS jacks, A / C on or B / C on
MIDI in / thru	2 x 5-pin DIN, 16 channels
USB (MIDI)	Type B

技術仕様

JP

Controls	
VCO 1 / 2 / 3	
Sliders	Initial oscillator frequency: 10 (0.03) Hz / 100 (0.3) Hz / 1 (3.0 Hz) kHz / 10 (30 Hz) kHz, selectable Fine tune Pulse width: 10% to 90% Audio / LF (Kybd on / off) Sync on / off (VCO 2 / 3 only) S / H slider (VCO 1 / 2 only) ADSR LFO (VCO 1 only) VCO 1 (pulse, VCO 2 only) VCO 2 (sine, VCO 3 only) Noise generator (VCO 2 / 3 only)
Switches	Audio / LF (kybd on / off) Sync on / off (VCO 1 / 2 only)
VCF / Resonator	
Sliders	Initial filter frequency Fine tune Resonance Ring modulator VCO 1 (pulse) VCO 2 (pulse) VCO 3 (saw) Noise generator Keyboard CV ADSR VCO 2 (sine)
Switches	Mode: 4012 / 4072, selectable
AR / ADSR envelope generator	
Sliders	Attack time Decay time Sus level Release time Time factor Manual
Switches	Time factor: x0.5 / x1 / x2, selectable
VCA	
Sliders	Initial gain VCF Ring modulator AR ADSR
Mixer / reverb	
Sliders	VCF VCA Reverb L / R Pan
LFO	
Sliders	LFO speed Vib delay Vib depth
Envelope follower	
Sliders	Input gain Preamp gain
Switches	Gain range: x10 (20 dB) / x100 (40 dB) / x1000 (60 dB) , selectable
Ring modulator	
Sliders	VCO 1 (saw) VCO 2 (sine)
Noise generator	
Sliders	Color: low freq / pink / white, adjustable Level

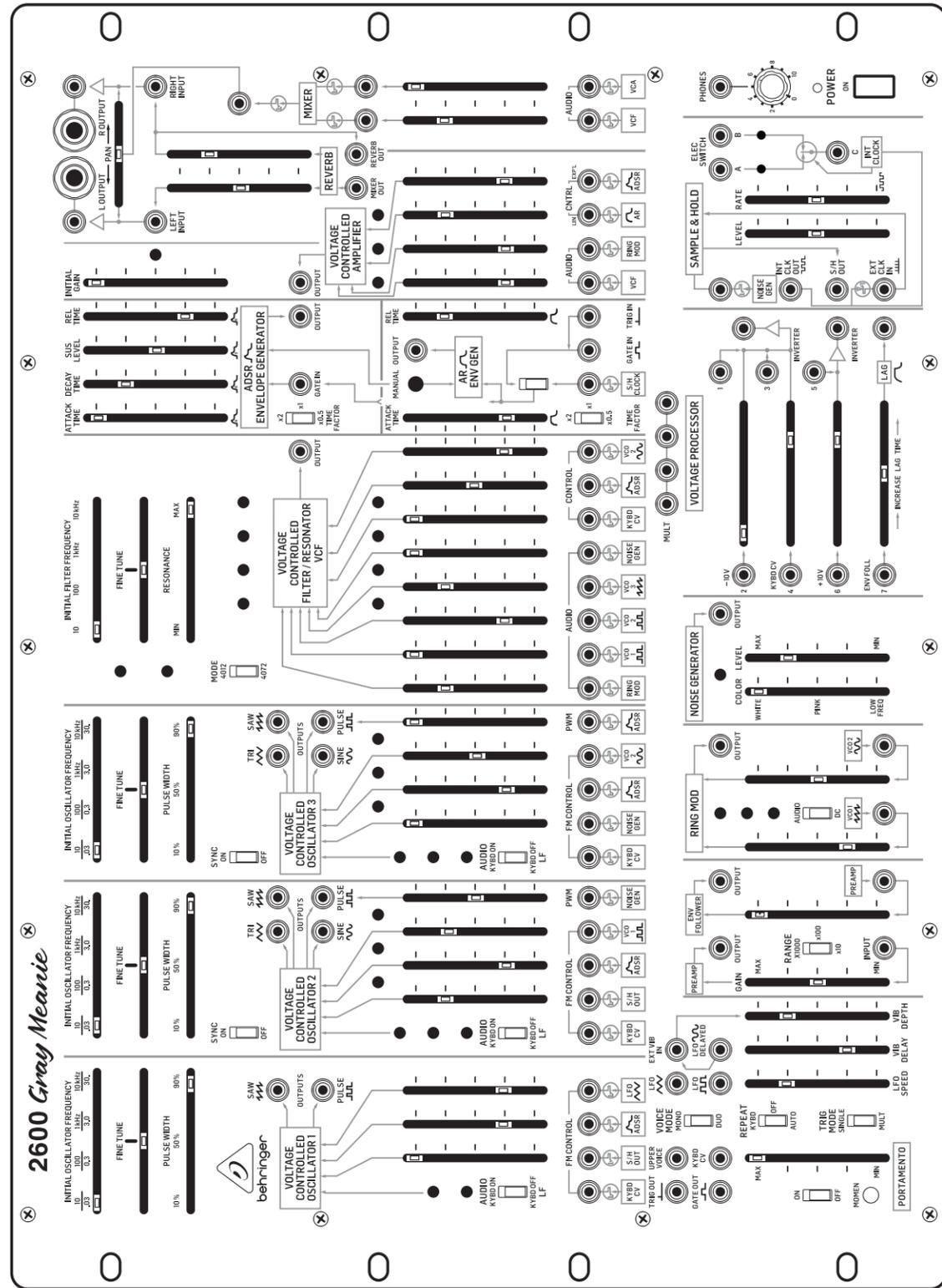
Controls	
Voltage processor	
Sliders	-10 V gain Keyboard CV gain +10 V gain Increase lag time
Sample & hold	
Sliders	Level Rate
Portamento	
Sliders	Portamento: min to max
Switches	On / off Momen
Keyboard	
Switches	Voice mode: mono / duo, selectable Repeat: keyboard / off / auto, selectable Trig mode: single / multi, selectable
Phones level	1 x rotary knob: 0 to 10
Power	1 x rocker switch
Back panel	
LED	1 x rotary knob: min to max
MIDI channel switches	4 x DIP switches
Synthesizer Architecture	
Number of voices	Multiphonic
Type	Analog
VCO	3 (0.03 Hz to 40 kHz in 4 overlapping ranges)
LFO	1 (0.25 Hz to 25 Hz)
VCF	1 x 4-pole low pass (24 dB/oct. slope)
VCA	1
Envelopes	AR, ADSR
Effects	Mechanical spring reverb
USB	
Type	Class compliant USB 2.0, type B
Supported operating systems	Windows 7 or higher Mac OS X 10.6.8 or higher
Power	
External power adapter	12 V DC, 2000 mA
Power consumption	Max. 15 W
Physical	
Standard operating temperature range	5° C to 40° C (41° F to 104° F)
Dimensions	482 x 356 x 108 mm (19 x 14 x 4.3")
Rack units	95 HP
Weight	5.1 kg (11.22 lbs)

Patch Sheet

TITLE:

NAME:

DATE:



NOTES:

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:

ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障:

Music Tribe ディーラーがお客様のお近くにいるときは、musictribe.com の“Support”内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の“Support”内にある“Online Support”でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続:

電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You